

炭酸ガスレーザー治療に関する説明書・同意書

❖ 炭酸ガスレーザー治療について

この炭酸ガスレーザーは、10,600nmの波長を持ち、皮膚の水分に反応し蒸散と熱凝固作用を起こします。この作用は組織の一部を確実に蒸散でき組織を取り除きます。

❖ 適応症例

ホクロ、イボ、脂漏性角化症、汗管腫、眼瞼黄色腫、ニキビ膿疱の処置（尋常性疣贅）

❖ 治療方法と経過

局所麻酔を注射、または塗り薬で行ったのち、レーザーを照射します。

❖ 注意事項

- ・施術直後はすり傷や凹みのある傷になります（病変の深さによって変わります）。傷は1～2週間程で治癒しますが、赤みは2～3ヶ月続くことがあります。ホクロの除去後は傷の盛り上がりや再発を予防するために最低3ヶ月程のテーピングをお勧めします。
- ・治療部位の赤み、腫れ等の症状は冷却することで軽減することがあります。軽減しない場合やご心配な時はご連絡下さい。
- ・照射当日から1～2日は乾燥を防ぐ為にワセリン等で保湿を行って下さい。
- ・感染を予防するために皮膚は清潔にして下さい。また、スクラブ入りの洗顔剤は使用しないで下さい。
- ・治療当日は激しい運動、サウナ、飲酒等は避けて下さい。
- ・治療期間中は日焼け止め（SPF30以上）を使用し、日焼けを予防して下さい。
- ・ホクロやイボは再発する場合があります。再発した場合はご相談下さい。
- ・針刺し等、事故による感染予防のために必要に応じて採血のご協力をお願いする場合がございます。

❖ 副作用

- ・治療部位の凹みが残ることがあります。治療過程において治療部位が肥厚することがあります。
- ・色素沈着が数か月程度残存する可能性があります。

✿ 治療が受けられない方・注意が必要な方

※下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません※

- ・神経系疾患、心臓疾患、糖尿病
- ・治療部位の単純ヘルペスⅠ型、Ⅱ型の活動病変
- ・光過敏症
- ・妊婦・授乳中
- ・治療部位に感染
- ・肝斑
- ・免疫不全症や免疫抑制剤使用
- ・抗凝固系薬剤使用
- ・抗凝固異常
- ・治療部位の皮膚癌
- ・ケロイド体質
- ・治療部位に血管系疾患、刺青、アートメイク
- ・治療部位に化学物質使用 ・日焼け直後の皮膚

治療中は必ず担当医師の指導に従って下さい。医師の指導に従わない場合、十分な治療効果を得られないだけでなく、障害が発生する場合があります。また、治療の過程で異常を感じた場合は必ず医師や看護師に報告し、必要時は医師の診察を受けその指示に従って下さい。また、当院では治療経過の確認のためにカルテ用の写真撮影を行っております。写真撮影の同意がいただけない場合には経過確認が十分にできないため施術効果お問い合わせや施術の影響による合併症(皮膚トラブル・神経症状など)が生じた場合などについて、適切な処置ができない可能性があります。また、合併症が生じた場合の治療費は別途発生いたします。

炭酸ガスレーザー治療に関する同意書

私は、上記の炭酸ガスレーザー治療の作用、副作用および安全性について十分に理解し、炭酸ガスレーザー治療を受けること、写真撮影に同意します。

年 月 日

患者氏名

*18歳未満の方は保護者の (18歳未満の方のみ)
同意書が必要です。 保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。



Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック